2018 年 5 月吉日

各中学校・高等学校
学校長　様

立命館小学校・中学校・高等学校
代表校長　堀江　未来

2018 年度　立命館中学校・高等学校　公開授業研究会

ご案内（第２次）

新緑の候，貴校におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

今年度も授業を中心とする教育活動の相互交流と地域の教育への貢献を目指して，以下の要領で公開授業研究会を開催させていただくこととなりましたのでご案内申し上げます。校務ご多忙の折とは存じますが，貴校より多数のご参加を賜りますよう，よろしくお願い申し上げます。

記

名　　称　：2018 年度　立命館中学校・高等学校　公開授業研究会

日　　時　：2018 年 6 月 20 日（水）13:30～16:30

場　　所　：立命館中学校・高等学校　http://www.ritsumei.ac.jp/fkc/
〒617-8577　長岡京市調子 1 丁目 1-1
Tel　075-323-7111（代表）　　Fax　075-323-7123

主　　催　：立命館中学校・高等学校

テ ー マ　：主体的・対話的で深い学びの実現に向けて

対　　象　：中学校教員，高等学校教員　ほか教育関係者

参加申込方法　：同封の申込書に必要事項をご記入の上，Fax にて事務局（総務・研修部）までお送りください。申込書は本校ホームページからもダウンロードできます。

申込み〆切　2018 年 6 月 15 日（金）

内　　容（予定）　：

時間	内容		場所（予定）	
13:00～13:25	受付		1F エントランス	
13:30～14:20	**研究授業** ＜教科＞ ① 国語科（中学） ② 国語科（高校） ③ 社会科（地歴・公民） ④ 数学科（中学） ⑤ 数学科（高校） ⑥ 理科（中学） ⑦ 英語科（中学） ⑧ 英語科（高校） ⑨ 芸術科（中学音楽） ⑩ 保健体育科（高校保健） ⑪ 課題研究科（高校文系）	＜授業担当者＞ 村田　友美 小山　百恵 山﨑　諒介 原澤　研二 藤崎　充洋 山本　圭太 青山晋平, アン・フラナガン 今井　康人 瀬　　浩明 渡邊　正樹 和田　篤史	＜クラス＞ G8(J2-5) G12(H3MS) G9(J3-2) G8(J2-8) G10(H1MS) G8(J2-6) G9(J3-6) G12(H3MS) G7(J1-4) G10(H1-5) G11(H2-2)	＜授業場所＞ G9(J3-1) G9(J3-3) G9(J3-2) G8(J2-3) G8(J2-4) G9(J3-7) G9(J3-6) G9(J3-8) 器楽教室 G9(J3-4) G9(J3-5)
14:30～15:20	**各研究授業合評会** 研究授業の授業者からのコメントと参加者による協議		各教室	
15:30～16:20	**記念講演** 「主体的・対話的で深い学びの実現に向けて」 講師：溝上　慎一　氏 京都大学教授 高等教育研究開発推進センター 教育アセスメント室長		清和会記念ホール	
16:20～16:30	閉会挨拶・諸連絡		清和会記念ホール	

（注）高校の MSC（MS コース／文理受験）は，立命館大学以外の難関大学受験を目指す生徒で構成された受験コースです。また GLC（GL コース／国際）は，スーパーグローバル・ハイスクール（SGH）主対象クラスです。

研究授業　(13:30～14:20)

① 国語科（Grade8／中 2）　会場：2 階　G9(中 3)1 組 HR　担当者：村田　友美

漢字はとにかく暗記するものと思われているかもしれません。しかし、漢字にはもう一つの覚え方があると白川静先生はおっしゃいました。「成り立ち」と「つながり」で漢字を学ぶ「白川文字学」をもとに、漢字の新しいとらえ方について考えていきます。タイトル「手は七変化」。

② 国語科（Grade12／高 3）　会場：2 階　G9(中 3)3 組 HR　担当者：小山　百恵

紀貫之「古今和歌集　仮名序」の六歌仙についての記述を読み、賛成か反対かの意見をグループごとに発表します。六歌仙の和歌をもとに調べ学習をし、その成果発表の場となります。この学習が、少しでも「古文・漢文を主体的に読み深めること」につながればと思います。

③ 社会科（Grade8／中 2）　会場：2 階　G9(中 3)2 組 HR　担当者：山﨑　諒介

中学校社会科の歴史分野と公民分野。これらは別々のものではありません。これらの連関を意識した授業を試みたいと思います。

④ 数学科（Grade8／中 2）　会場：3 階　G8(中 2)3 組 HR　担当者：原澤　研二

中学１年で体系数学１（数研出版）を終了し、中学２年で体系数学２の学習を進めています。天下り的に公式を与えるのではなく、既知の概念からできるだけ発見的に導出することを心がけています。本時では平方根を扱う予定です。

⑤ 数学科（Grade10／高 1）　会場：3 階　G8(中 2)4 組 HR　担当者：藤崎　充洋

本講座は、高校受験で MSC に入学してきた生徒、立命館中学出身でも中 3 時にはコアコースに在籍していた生徒、そして、中 3 時に MS コースに在籍していたが、数学を苦手としていて、もう一度学びなおす（MSC では中学 3 年生で数学Ⅰ・A を一通り学習している）ことを希望した生徒で構成されています。この授業では数学Ⅰ第 3 章「2 次関数」の学習を一通り終えた状態で、関数の最大最小に関する入試問題にチャレンジします。

⑥ 理科（Grade8／中 2）　会場：2 階　G9(中 3)7 組 HR　担当者：山本　圭太

立命館中学校 AD コースの理科では、分野ごとに担当が異なり、年間を通じて深い学びを探求していきます。今回の授業では気象分野をテーマとして、多角的な視野で事象を捉え、生徒相互の説明や議論の中で科学的・国際的な視点を踏まえて物事を整理・理解することを目的とした授業を予定しています。

⑦ 英語科（Grade9／中 3）　会場：2 階　G9(中 3)6 組 HR　担当者：青山　晋平
＆　アン・フラナガン

“Practice of communication”

今年度一年間を通しての具体的目標としている「コミュニケーション能力の育成」をこの授業でも追求していきます。間違いを恐れず、可能な限り多くのボキャブラリーを用いながら、会話を続けていくメソッドを伝えながら、練習を繰り返し行います。本授業ではまだ始めることはできないかもしれませんが、２学期に入ってからは「自国の文化と他国の文化の比較」というトピックを与えてコミュニケーションをとる練習を行うことで、世界の様々な場所出身の人々とコミュニケーションをとっていく力を養いたいと考えています。

⑧　英語科（Grade12／高 3）　　会場：2 階　G9(中 3)8 組 HR　　担当者：今井　康人

「自由・課題英作文の新指導方法の実践」4 技能統合型の英語授業の取り組みが注目されている。特に、Writing と Speaking の指導法については教育現場でも模索を続けている。そこで、本校生徒と独自に研究開発した SSCC（同時自己添削英作文）の授業実践を紹介し、日本の英語教育の一助となればという願いから今回公開授業をお届けしたい。

⑨　芸術（音楽）科（Grade7／中 1）　会場：2 階　器楽教室　　担当者：瀬　浩明

メンバーと協力して、ハーモニーを表現しよう

―他者と協働しながら，音楽表現を生み出す授業を目指して―

総合コースの中学 1 年 4 組を対象として器楽分野（アルトリコーダー導入期）の授業を実施します。

2017 年 6 月から新しい学習指導要領が発表されました。そこに示された重要なキーワード「他者と協働しながら，音楽表現を生み出し」および「アクティブ・ラーニング」を実践的に研究していく内容です。

⑩　保健体育科（Grade10／高 1）　　会場：3 階　G9(中 3)4 組 HR　　担当者：渡邊　正樹

現代の 3 大死因であるがん・心臓病・脳卒中。その発病に生活習慣がかかわっているとされている。そこで、普段意識することが難しい生活習慣について振り返り、周囲と比較しながら問題点・改善点を発見していくことで、将来の健康に向けた取り組みとしたい。

⑪　課題研究科（Grade11／高 2）　　会場：3 階　G9(中 3)5 組 HR　　担当者：和田　篤史

リサーチクエスチョンとは　～文社系課題研究において～

課題研究や探究学習においては、いかなるリサーチクエスチョン（その研究で明らかにする問い）を生徒に持たせるかによって成果が大きく異なってきます。課題研究を始めて間もない高校 2 年生は、いまは与えられた新聞記事を起点とするミニ研究に取り組んでいます。本授業では、リサーチクエスチョンの考え方をミニ研究に引き寄せながら学びます。

＊　各研究授業の合評会（14:30～15:20）は，原則としてそれぞれの授業教室で引き続き行います。

＊　課題研究科とは，高校の課題研究（MS コースを除く高 2，高 3 必修）の推進のため，各教科から課題研究を担当する教員が集まって構成された，本校独自の教科横断型組織です。

記念講演　（15:30～16:20）清和会記念ホールにて

～主体的・対話的で深い学びの実現に向けて～

講師：溝上　慎一（みぞかみ　しんいち）　氏

京都大学教授　高等教育研究開発推進センター 教育アセスメント室長

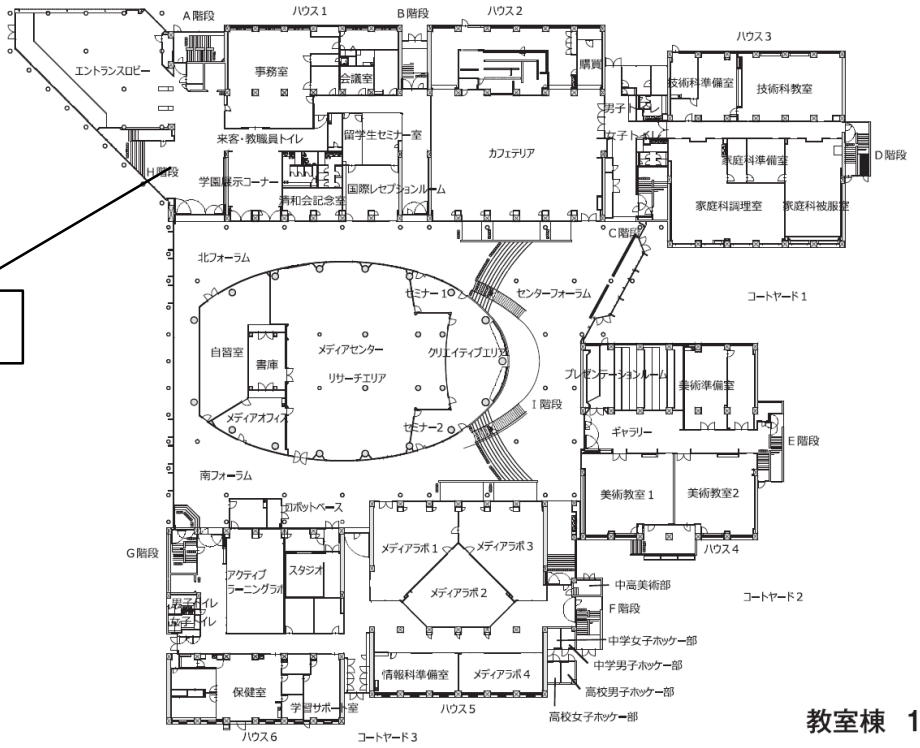


Photo by Ai Hirano

1970 年 1 月生まれ。大阪府立茨木高校卒業。神戸大学教育学部卒業、1996 年京都大学高等教育教授システム開発センター助手、2000 年講師、2003 年京都大学高等教育研究開発推進センター准教授。2014 年より教授（現在に至る）。大学院教育学研究科兼任。教育アセスメント室長。京都大学博士（教育学）。

日本青年心理学会常任理事、大学教育学会常任理事、『青年心理学研究』編集委員、『大学教育学会誌』編集委員、“Journal of Adolescence” Editorial Board 委員、公益財団法人電通育英会大学生調査アドバイザー、学校法人桐蔭学園教育顧問、中央教育審議会臨時委員、大学の外部評価・AP 委員、高校の SGH/SSH 指導委員など。日本青年心理学会学会賞受賞。

専門は、心理学（現代青年期、自己・アイデンティティ形成、自己の分権化）と教育実践研究（学習と成長パラダイム、アクティブラーニング、学校から仕事・社会へのトランジションなど）。著書に『自己形成の心理学－他者の森をかけ抜けて自己になる』（2008 世界思想社、単著）、『現代青年期の心理学－適応から自己形成の時代へ－』（2010 有斐閣選書、単著）、『高校・大学から仕事へのトランジション－変容する能力・アイデンティティと教育－』（2014 ナカニシヤ出版、編著）、『活躍する組織人の探究－大学から企業へのトランジション－』（2014 東京大学出版会、編著）、『アクティブラーニングと教授学習パラダイムの転換』（2014 東信堂、単著）など多数。



受付

教室棟　1F

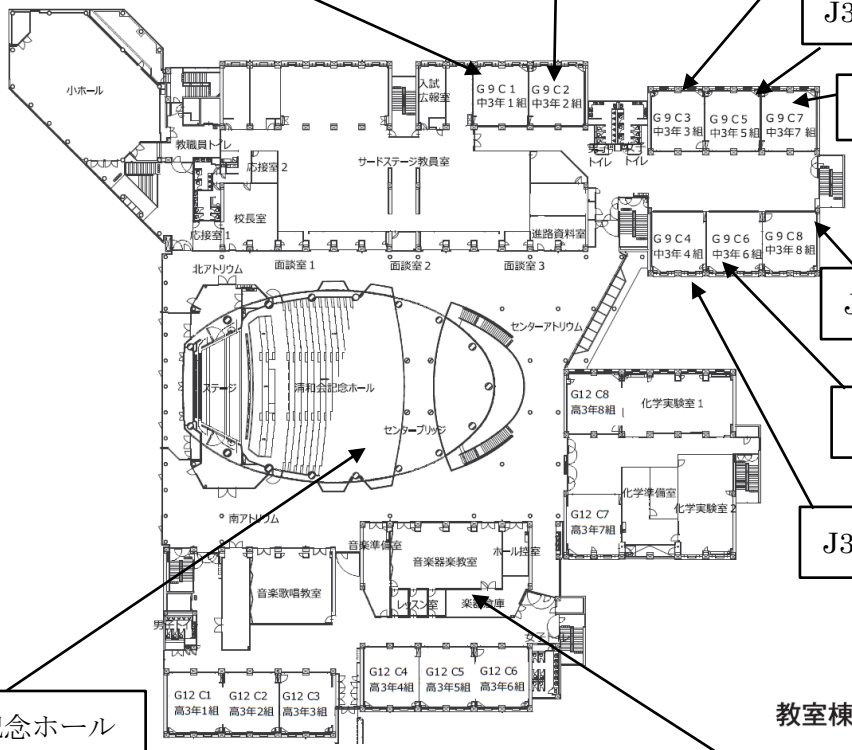
J3-1（中 2／国語研究授業）

J3-2（中 3／社会研究授業）

J3-3（高 3／国語研究授業）

J3-5（高 2／課題研究授業）

J3-7（中 2／理科研究授業）



J3-8（高 3／英語研究授業）

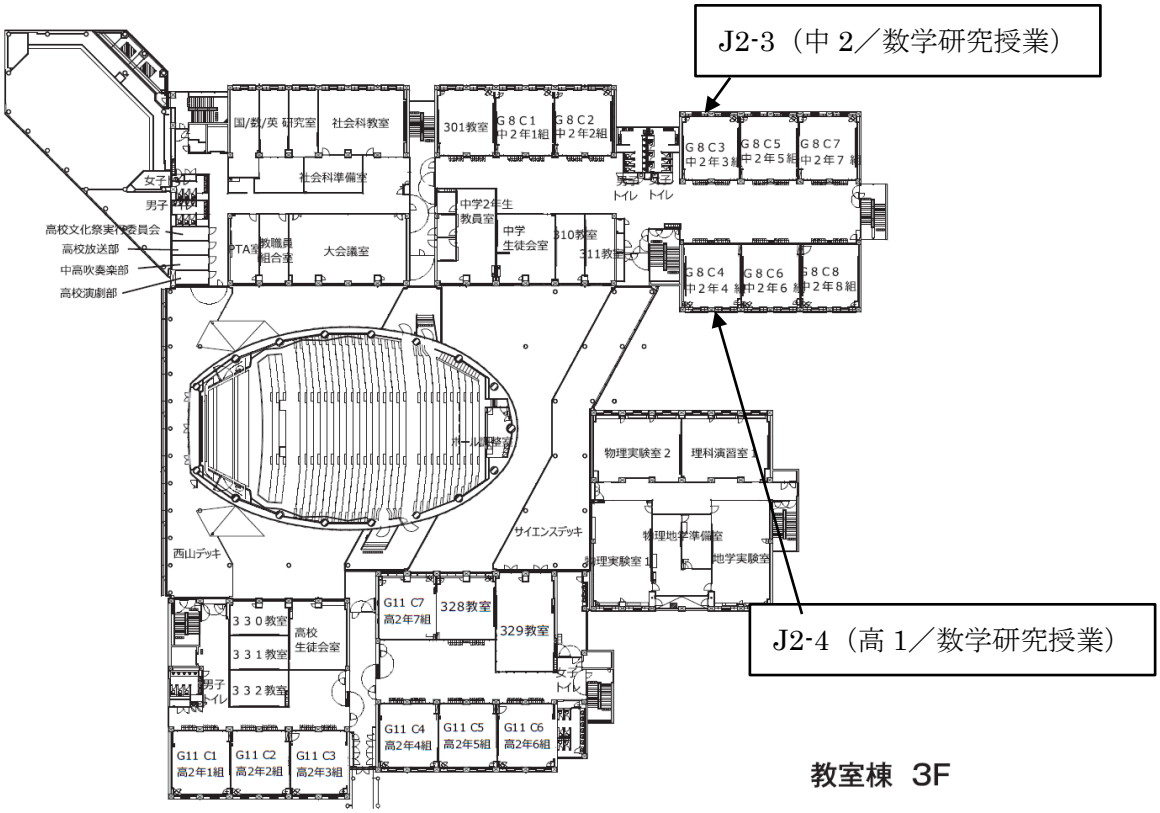
J3-6（中 3／英語研究授業）

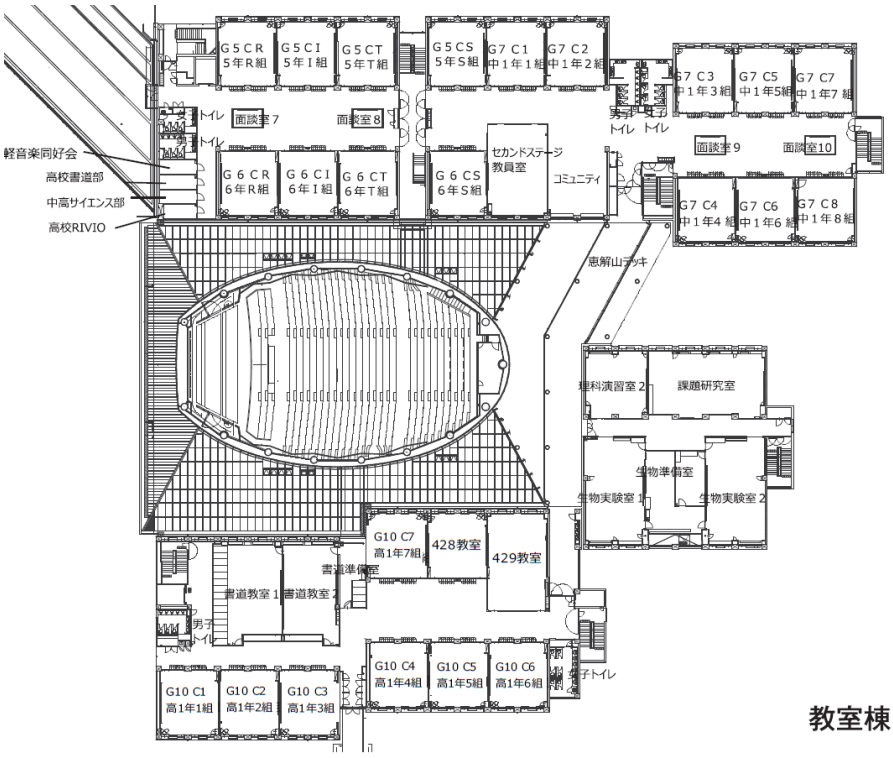
J3-4（高 1／保健研究授業）

教室棟　2F

清和会記念ホール
（記念講演）

器楽教室（中 1／音楽研究授業）


J2-3（中 2／数学研究授業）
J2-4（高 1／数学研究授業）
国/数/英 研究室
社会科教室
社会科準備室
301教室
G8C1 中2年1組
G8C2 中2年2組
G8C3 中2年3組
G8C5 中2年5組
G8C7 中2年7組
女子トイレ
男子トイレ
中学2年生教員室
中学生徒会室
310教室
311教室
G8C4 中2年4組
G8C6 中2年6組
G8C8 中2年8組
高校文化祭実行委員会
高校放送部
中高吹奏楽部
高校演劇部
PTA室
教職員組合室
大会議室
ホール調整室
物理実験室2
理科演習室
物理地学準備室
物理実験室1
地学実験室
サイエンスデッキ
西山デッキ
330教室
331教室
332教室
高校生徒会室
328教室
329教室
G11C7 高2年7組
G11C1 高2年1組
G11C2 高2年2組
G11C3 高2年3組
G11C4 高2年4組
G11C5 高2年5組
G11C6 高2年6組
教室棟 3F


G5CR 5年R組
G5CI 5年I組
G5CT 5年T組
G5CS 5年S組
G7C1 中1年1組
G7C2 中1年2組
G7C3 中1年3組
G7C5 中1年5組
G7C7 中1年7組
男子トイレ
女子トイレ
面談室7
面談室8
面談室9
面談室10
軽音楽同好会
高校書道部
中高サイエンス部
高校RIVIO
G6CR 6年R組
G6CI 6年I組
G6CT 6年T組
G6CS 6年S組
セカンドステージ教員室
コミュニティ
G7C4 中1年4組
G7C6 中1年6組
G7C8 中1年8組
恵解山デッキ
理科演習室2
課題研究室
生物準備室
生物実験室1
生物実験室2
428教室
429教室
書道準備室
書道教室1
書道教室2
G10C7 高1年7組
G10C1 高1年1組
G10C2 高1年2組
G10C3 高1年3組
G10C4 高1年4組
G10C5 高1年5組
G10C6 高1年6組
教室棟 4F

■会場へのアクセス



立命館中学校・高等学校

〒617-8577
京都府長岡京市調子一丁目 1-1
TEL：075(323)7111
FAX：075(323)7123

■　阪急西山天王山駅より徒歩約 6 分
（西国街道を北東に）
■JR 長岡京駅より徒歩約 15 分
（西国街道を片泓交差点から南へ）
■京阪淀駅よりバス約 12 分
（調子バス停より、西国街道へ）

■備考

① 参加の申込は，同封の込用紙に必要事項を記入の上，Fax にてお送り下さい。
② 原則として公共交通機関でお越し下さい。やむを得ず自家用車での来校をご希望される場合は，以下の連絡先までご連絡下さい。
③ 国語科に関しては，立命館附属校国語科公開授業研究会と兼ねています。

■お問い合わせ

2018 年度　立命館中学校・高等学校　公開授業研究会　事務局
担当：久保田一暁（中学校教頭），中村圭吾（主幹・総務研修部長）